

科目名 (Eng)	インターンシップ(Internship)								
担当教員	物質・環境システム工学専攻長 (山ノ内正司)								
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
	物質・環境システム工学専攻	1, 2	集中	必修	2		専門	C	○
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(D-4), (F-1), (F-2), (F-3),								
	修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：4), 6),								
	JABEE基準1(i)との対応：(d)-(2)-c), (f),								
授業の概要と方針	長期休業中に企業現場での就業体験を通して、専門分野における高度な知識・技術に触れながら、実務能力を高める。								
到達目標	①実践的・技術的感覚を養うことができる。 ②技術に対する社会の要請を知り、問題意識を養うことができる。 ③現場で働くことにより、確かな職業観を形成することができる。 ④創造性、チャレンジ精神および変化に対する柔軟性などを身につけることができる。								
授業計画									
(実習受入先の決定) ①実習先の希望調査 ②実習先との調整 ③実習先の決定 (実習の期間) ・原則として第1学年の夏季休業中に実施する。ただし、やむを得ない事情により夏季休業中に行えない場合は、他の休業中に実施することができる。 ・原則として、実習の期間は4週間とする。 (成果の報告) ①実習の成果は本校所定の様式に従い、「インターンシップ報告書」としてまとめる。 ②夏季休業明けに、専攻科で行う報告会において実習内容と成果を報告する。									
試験について	実施しない。								
評価方法	実習先からの実習記録票、実習報告書および実習報告会における発表等の内容を総合的に評価する。								
教科書									
参考書									
関連科目									
履修上の注意	社会人としての基本的なマナー（言葉づかい、挨拶、礼儀作法等）に十分な注意を払うこと。								